

8-6-4 CPD推進専門委員会

1. 主な活動の記録

(1) CPD 推進専門委員会の開催

委員会開催回数：8回

(2) セミナーの主催・配信

令和5年度に当委員会が主催・配信している

3 セミナーの視聴者アンケート結果に基づき、視聴者の要望が多かった各セミナーテーマの具体的な事例について、セミナー動画の作成および配信を行った。

(3) 動画配信効果の検証

セミナー動画視聴状況モニタリングデータから配信効果や配信期間の妥当性を検証した。

(4) CPD ガイドラインの改定

CPD ガイドライン改定の検討を行った。

2. 活動結果

(1) CPD 推進専門委員会の開催

8回の専門委員会を開催した。主催セミナーの企画やセミナー視聴数のモニタリング・分析、CPD ガイドラインの改定について協議した。

(2) セミナーの主催・配信

令和5年に当委員会で主催したセミナー「①下請事業者との適正取引」「②知的財産権」「③瑕疵担保責任から契約不適合責任へ」の視聴アンケート結果において、具体的な事例紹介の要望が多数寄せられた。

そこで、さらに理解を深めることを目的とし、令和6年の協会会員のCPD取得支援として、上記3テーマの具体的な事例に関するセミナー動画を、大森 有理 弁護士を講師とし、作成・配信した。

動画配信開始から令和7年3月31日までの視聴者数は、

① 下請事業者との適正取引

・題名：下請法セミナー

～業務上留意すべき事例を踏まえて～

・配信開始：令和6年10月17日

・視聴者数：1,186人

② 知的財産権

・題名：知的財産権セミナー

～業務上留意すべき事例を踏まえて～

・配信開始：令和6年10月17日

・視聴者数：1,159人

③ 契約不適合責任

・題名：契約不適合責任セミナー

事例から考える建設コンサルタントの責任

・配信開始：令和6年11月1日

・視聴者数：1,030人

であり、着実に数を伸ばしている。

(3) 動画配信効果の検証

視聴状況モニタリングデータより、配信効果・配信期間の妥当性の確認を行った。

セミナー録画の配信開始以降、視聴者数は増加が続き、CPD取得機会の創出・拡大に寄与している。

(視聴者数：令和元年：31,046人、令和2年：36,354人、令和3年：54,968人、令和4年：62,737人、令和5年：63,409人、令和6年：87,090人)

(4) CPD ガイドラインの改定

CPD ガイドライン（第9版）の時点更新として、第10版の更新作業を支援した。また、CPD委員会による現行のCPD制度見直しに伴い、土木学会や日本技術士会のCPDガイドライン等を参考に、改定方針および改訂内容について整理した。

3. 次年度の活動について

均衡あるCPD取得を支援するため、協会が実施するCPDプログラムのセミナーの録画配信支援を行うとともに、CPDガイドラインの改定を実施し、会員企業社員のCPD取得を質・量ともに支援する。

(CPD推進専門委員会委員長 吉岡 小百合)